

家計調査

鳥取市の[家計収支編]の結果概要について

令和7年平均

(令和7年1月～12月)

令和8年3月

鳥取県総務部統計課

令和7年鳥取市の家計調査の結果（家計収支編）概要について

総務省統計局から「家計調査報告[家計収支編]（令和7年平均結果の概況）」が公表され、鳥取市分がまとまりましたのでお知らせします。

I 調査の概要

1 調査の目的

家計調査は、家計の収支を家計簿に記入してもらうことによって、国民生活における家計収支の実態を毎月明らかにすることを目的とする。また、経済施策や社会施策立案のための基礎資料を提供するために行う調査で、全国の約9,000世帯に調査をお願いしている。

この調査は、学生の単身世帯等を除いた世帯を対象として行われており、統計的な方法によって一部の地域を選定し、全体を推計する方法（標本調査）を採用している。具体的には全国から168市町村を選び、選ばれた市町村内をさらに細かく分割し、調査地区を選び、その調査地区から無作為に調査世帯を選ぶ。この3段階の抽出は世帯が均等に選ばれるよう工夫されており、全国の縮図が出来上がるようになっている。

2 鳥取県の家計調査の実施状況

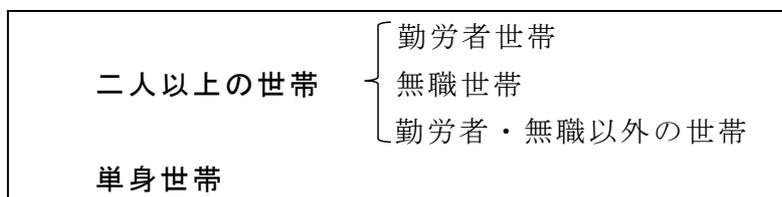
令和7年において県内では、1市1町（鳥取市、湯梨浜町）で毎月117世帯の皆さまに家計調査に御協力いただいた。

なお、次ページ「II 結果の概要」以降では鳥取市の二人以上の世帯の結果についてまとめている。

対象市	二人以上の世帯	単身世帯	合計（毎月）
鳥取市（県庁所在市）	96世帯	8世帯	104世帯
湯梨浜町	12世帯	1世帯	13世帯
合計	108世帯	9世帯	117世帯

※湯梨浜町は、都市階級（人口5万以上の市（大都市、中都市、小都市A）、人口5万未満の市及び町村（小都市B・町村））のうちの小都市B・町村に選定され集計されている。

3 調査世帯区分



【勤労者世帯】

世帯主が会社、官公庁、学校、工場、商店などで雇われている世帯をいう。

なお、世帯主が社長、取締役、理事など会社（有限等）・団体の役員など、いわゆる使用者の立場にある世帯は「勤労者・無職以外の世帯」に含める。

【無職世帯】

世帯主が無職である世帯をいう。例えば、年金、恩給、仕送り金、保険取金、財産収入等により家計を営んでいる世帯をいう。

【勤労者・無職以外の世帯】

勤労者世帯及び無職世帯以外の世帯、例えば、世帯主が自営業者、個人経営者、使用者側の立場にある世帯をいう。

Ⅱ 結果の概要

1 二人以上の世帯の家計消費

○消費支出…………… 1世帯当たり1か月平均 310,194円

(対前年差 -6,115円)

(対前年増減率 -1.9%)

○「住居」、「教育」などの大幅な減少により、消費支出全体は2年ぶりの減少となった。

令和7年における鳥取市の二人以上の世帯の消費支出は、1世帯当たり1か月平均 310,194円で前年に比べて6,115円(-1.9%)の減少となった。

10大費目別にみると、前年に比べて大幅な減少となったのは「住居」(-58.7%)、「教育」(-39.6%)などであり、大幅な上昇となったのは「交通・通信」(25.1%)であった。

ウエイトの大きい「食料」、「交通・通信」を含む5費目が上昇したが、「住居」、「教育」などの大幅な減少により、消費支出全体は2年ぶりの減少となった。

表1 費目別消費支出（二人以上の世帯）

(単位:円)

項目	鳥取市				全国
	令和7年	令和6年	対前年差	対前年増減率(%)	令和7年
世帯人員(人)	2.99	3.10	-0.11	-3.5	2.87
65歳以上人員(人)	0.90	0.86	0.04	4.7	0.86
有業人員(人)	1.51	1.51	0.00	0.0	1.34
世帯主の年齢(歳)	59.9	59.1	0.80	1.4	60.7
消費支出	310,194	316,309	-6,115	-1.9	314,001
食料	83,137	80,516	2,621	3.3	89,754
住居	11,585	28,051	-16,466	-58.7	18,665
光熱・水道	24,588	23,851	737	3.1	24,544
家具・家事用品	13,270	13,714	-444	-3.2	12,869
被服及び履物	8,501	9,357	-856	-9.1	9,702
保健医療	12,645	13,949	-1,304	-9.3	15,785
交通・通信	61,843	49,427	12,416	25.1	45,562
教育	4,902	8,122	-3,220	-39.6	11,936
教養娯楽	28,094	27,977	117	0.4	30,796
その他の消費支出	61,628	61,346	282	0.5	54,387

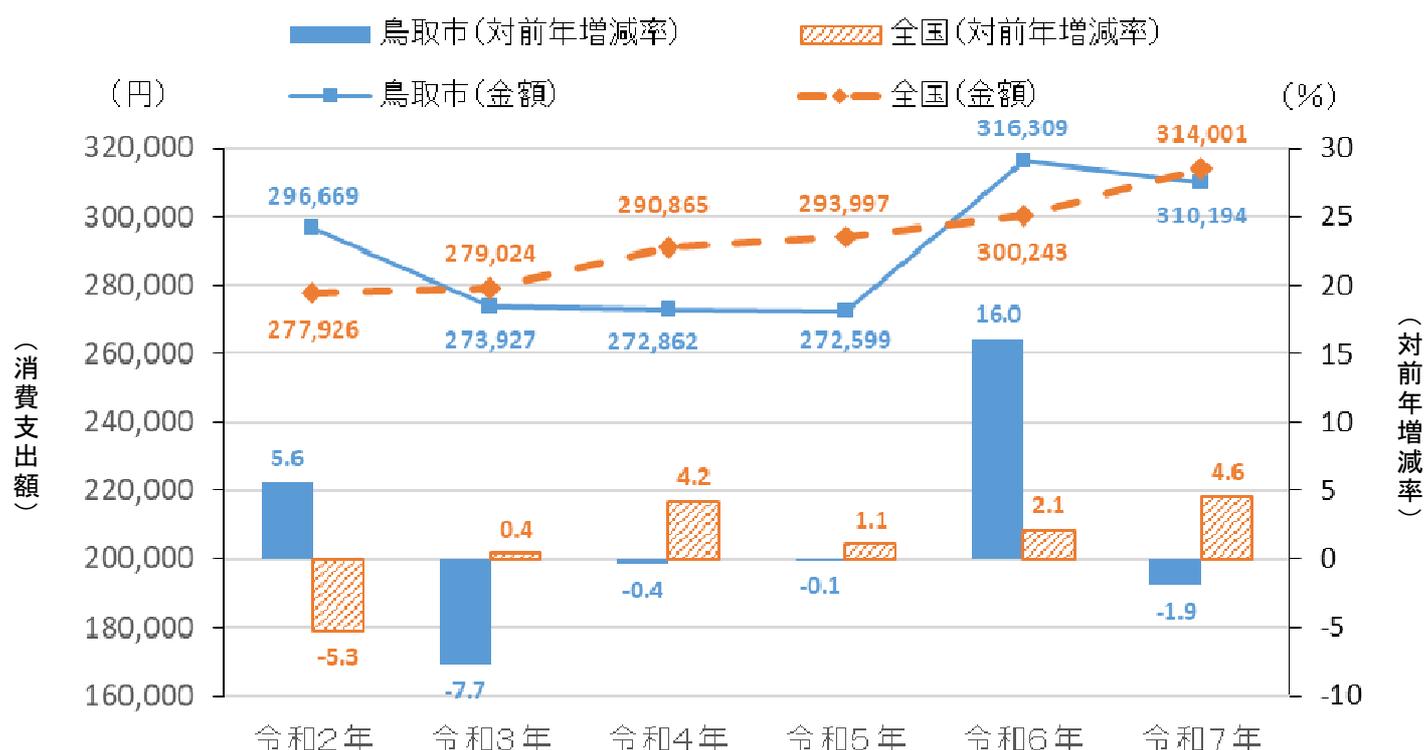
注1 内訳は端数処理したため、内訳の計と合計とは必ずしも一致しない。

2 その他の消費支出とは、理美容関係、たばこ、交際費など。

近年における消費支出額（1世帯当たり1か月平均）の推移をみると、全国平均では、コロナ禍の影響などで落ち込んだ令和2年以降は緩やかな増加傾向が続いている。

一方、鳥取市では、令和3年以降横ばい状態であったが、令和6年に大幅な増加に転じた後令和7年に減少し、2年ぶりに全国平均を下回った。

図1 鳥取市及び全国における消費支出（年平均）の推移（二人以上の世帯）



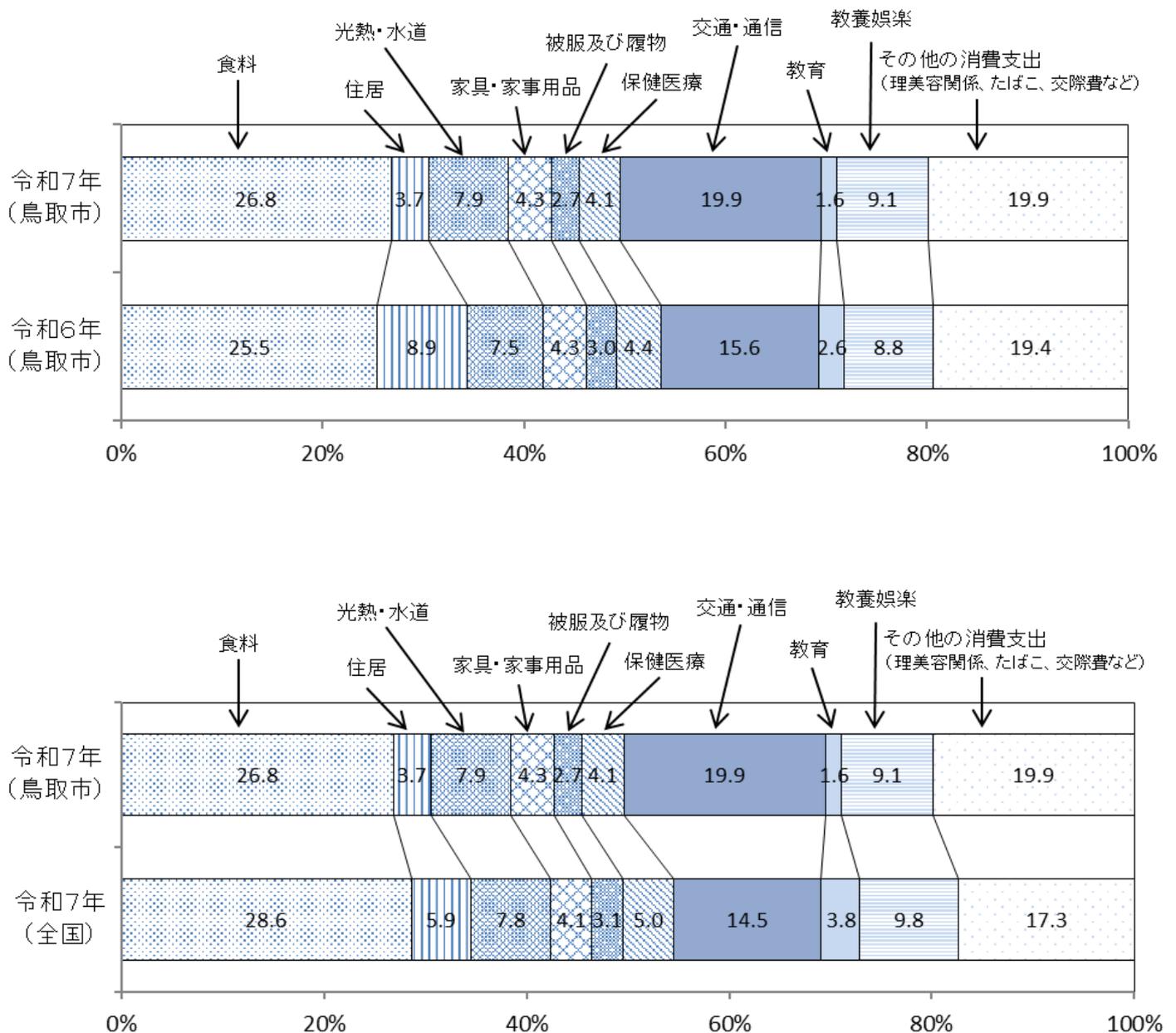
2-1 二人以上の世帯の消費支出の構成（10大費目別）

○鳥取市の消費支出の構成比は、全国平均と比べて、「交通・通信」などで大きく、「住居」、「教育」などで小さい。

令和7年における鳥取市の二人以上の世帯の消費支出の構成比を10大費目別で見ると、前年に比べて増加した費目は「食料」、「交通・通信」などであり、減少した費目は「住居」、「教育」などだった。

また、全国と比べると「交通・通信」などが大きかった一方、「住居」、「教育」などが小さかった。

図2 鳥取市及び全国の費目別消費支出の構成（二人以上の世帯）



2-2 二人以上の世帯の消費支出に占める衣・食・住の構成（長期推移）

- 「食料」 … 26.8%（前年に比べ1.3ポイント上昇）
- 「被服及び履物」 … 2.7%（前年に比べ0.3ポイント低下）
- 「住居」 … 3.7%（前年に比べ5.2ポイント低下）

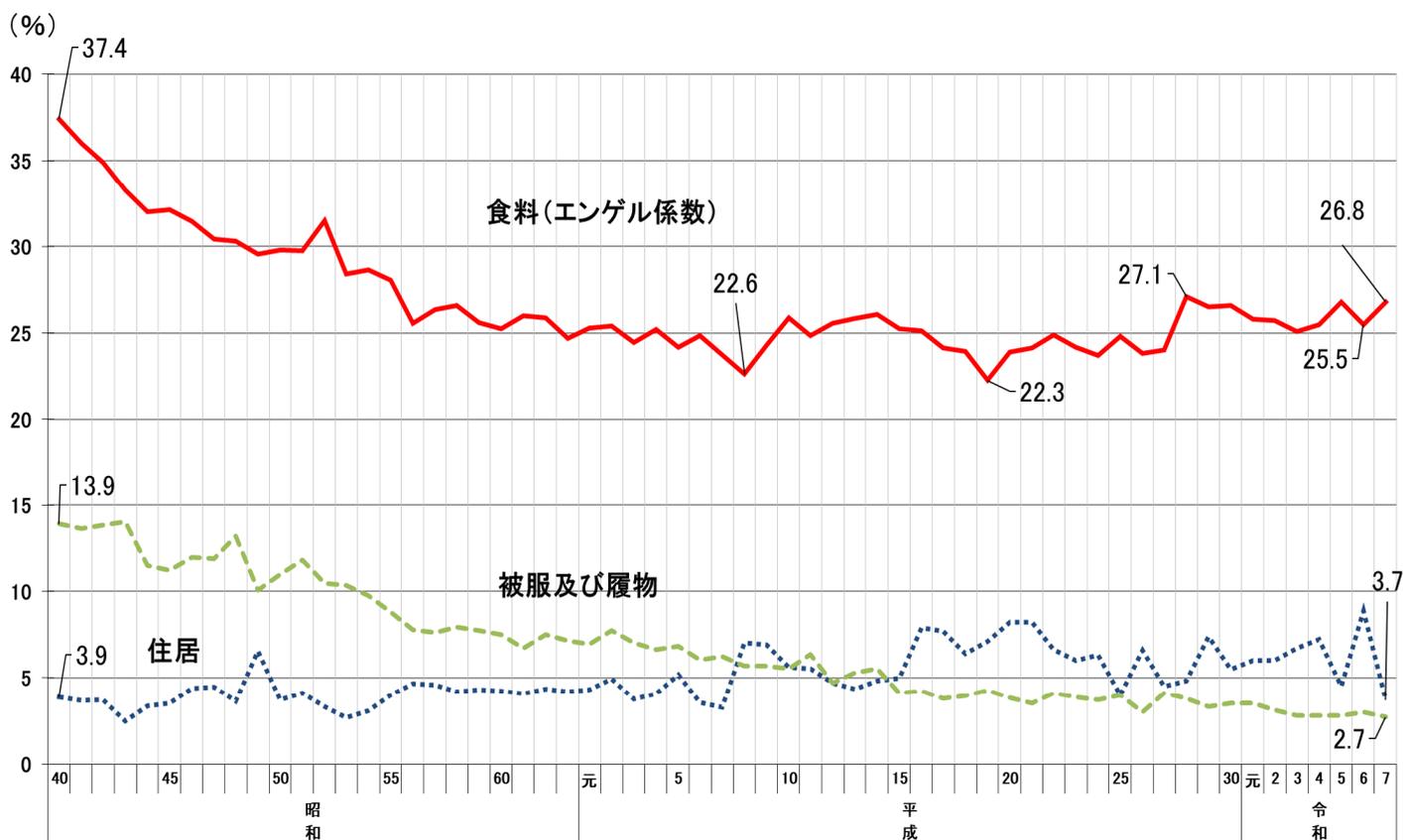
消費支出に占める衣・食・住の構成比について長期推移をみると、最大費目である「食料」の構成比（エンゲル係数）は、昭和40年の37.4%からしばらくは低下傾向が続いた後、昭和50年代後半頃からは25%前後で推移してきた。令和7年は26.8%と、前年から1.3ポイントの上昇となった。

「被服及び履物」の構成比は、昭和40年代以降、ほぼ一貫して低下傾向で推移しており、令和7年も2.7%と、前年から0.3ポイントの低下となった。

「住居」の構成比は、単年ごとの振れが大きく、令和6年の上昇から令和7年は振れ戻り、3.7%と、前年から5.2ポイントの低下となった。

（※「住居」とは、家賃地代、設備修繕・維持を含む）

図3 鳥取市の消費支出に占める衣・食・住の構成の推移（二人以上の世帯）



3 二人以上の世帯のうち勤労者世帯の家計収支

- 「実収入」…1世帯当たり1か月平均 603,096円
(対前年差+3,854円)、(対前年増減率+0.6%)
 - 「可処分所得」…1世帯当たり1か月平均 498,398円
(対前年差+4,560円)、(対前年増減率+0.9%)
 - 「黒字」…1世帯当たり1か月平均 169,696円
(対前年差+28,997円)、(対前年増減率+20.6%)
- 前年に比べ、「他の世帯員収入」(42.3%)などの増加により「実収入」が増加し、消費支出(-6.9%)が減少したことで、「黒字」が増加した。

令和7年における鳥取市の二人以上の世帯のうち勤労者世帯の実収入は、1世帯当たり1か月平均603,096円で前年に比べて3,854円(0.6%)の増加となった。

内訳をみると、ウエイトの大きい「世帯主収入」は前年に比べて2.6%減少したが、「他の世帯員収入」は42.3%と大幅に増加した。

「実収入」の増加幅は小さいが、「消費支出」が減少したことで、「黒字」は1世帯当たり1か月平均169,696円と前年に比べ28,997円(20.6%)増加した。

全国と比べると、「世帯主の配偶者の収入」、「他の世帯員収入」は全国平均を上回ったが、「世帯主収入」は下回った。「消費支出」についても全国平均を下回った。

表2 家計収支と内訳(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)

(単位:円)

項目	鳥取市				全国
	令和7年	令和6年	対前年差	対前年増減率(%)	令和7年
世帯人員(人)	3.21	3.34	-0.13	-3.9	3.20
65歳以上人員(人)	0.39	0.37	0.02	5.4	0.31
有業人員(人)	1.96	1.87	0.09	4.8	1.81
世帯主の年齢(歳)	51.7	50.0	1.70	3.4	51.0
実収入	603,096	599,242	3,854	0.6	653,901
勤め先収入	543,768	539,567	4,201	0.8	593,761
世帯主収入	381,317	391,350	-10,033	-2.6	470,986
世帯主の配偶者の収入	136,589	130,043	6,546	5.0	107,549
他の世帯員収入	25,862	18,174	7,688	42.3	15,226
その他の収入	59,328	59,675	-347	-0.6	60,140
消費支出	328,702	353,139	-24,437	-6.9	346,297
非消費支出	104,698	105,404	-706	-0.7	121,493
可処分所得	498,398	493,838	4,560	0.9	532,408
黒字	169,696	140,699	28,997	20.6	186,111

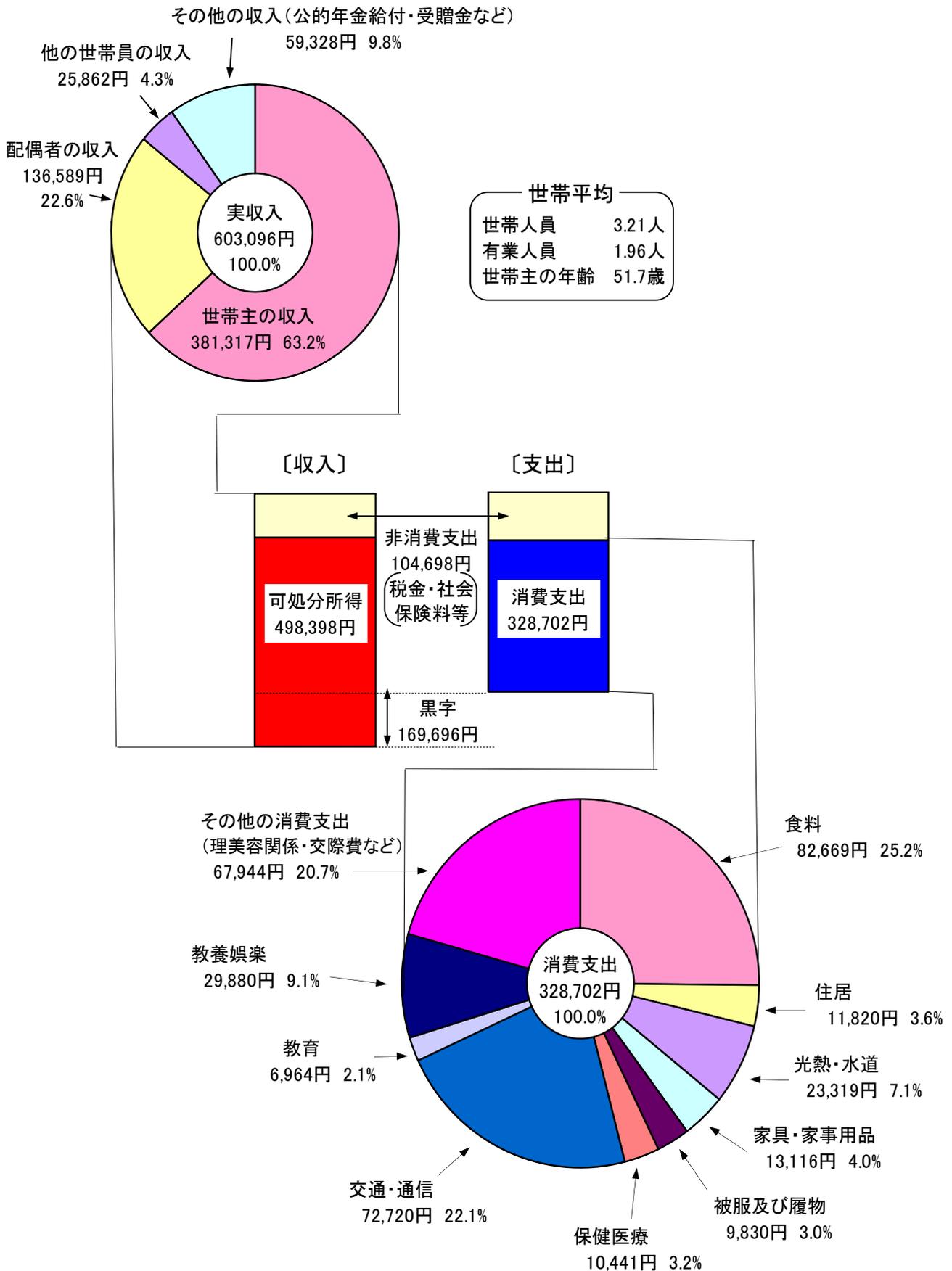
注1 内訳は端数処理したため、内訳の計と合計とは必ずしも一致しない。

2 非消費支出とは、所得税、住民税、社会保険料など。

3 可処分所得とは、実収入から非消費支出を差し引いた額で、いわゆる手取り収入。

4 黒字とは、可処分所得から消費支出を差し引いた額。

(参考図) 鳥取市の令和7年平均1世帯当たり1か月間の収入と支出
(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



※ 1世帯当たり1か月間の収入と支出とは、年間の数値(収入は賞与等も含む。)を12か月で割った1か月当たりの平均値である。

(参考表) 鳥取市の1世帯当たり1か月間の収入と支出
(二人以上の世帯、二人以上の世帯のうち勤労者世帯)

令和7年平均

(単位:円)

二人以上の世帯の支出			うち勤労者世帯の収入と支出		
用途分類	鳥取市	全国	用途分類	鳥取市	全国
集計世帯数(人)	90	7,261	集計世帯数(人)	53	3,913
世帯人員(人)	2.99	2.87	世帯人員(人)	3.21	3.20
有業人員(人)	1.51	1.34	有業人員(人)	1.96	1.81
世帯主の年齢(歳)	59.9	60.7	世帯主の年齢(歳)	51.7	51.0
実収入	—	—	実収入	603,096	653,901
勤め先収入	—	—	勤め先収入	543,768	593,761
世帯主収入	—	—	世帯主収入	381,317	470,986
世帯主の配偶者の収入	—	—	世帯主の配偶者の収入	136,589	107,549
他の世帯員収入	—	—	他の世帯員収入	25,862	15,226
その他の収入	—	—	その他の収入	59,328	60,140
実収入以外の受取 (預貯金引出、借入金など)	—	—	実収入以外の受取 (預貯金引出、借入金など)	456,152	506,844
繰入金	—	—	繰入金	210,828	296,102
実支出	—	—	実支出	433,401	467,790
消費支出	310,194	314,001	消費支出	328,702	346,297
食料	83,137	89,754	食料	82,669	93,789
住居	11,585	18,665	住居	11,820	20,169
光熱・水道	24,588	24,544	光熱・水道	23,319	24,182
家具・家事用品	13,270	12,869	家具・家事用品	13,116	13,850
被服及び履物	8,501	9,702	被服及び履物	9,830	11,965
保健医療	12,645	15,785	保健医療	10,441	14,574
交通・通信	61,843	45,562	交通・通信	72,720	56,917
教育	4,902	11,936	教育	6,964	18,601
教養娯楽	28,094	30,796	教養娯楽	29,880	34,058
その他の消費支出 (理美容関係、交際費など)	61,628	54,387	その他の消費支出 (理美容関係、交際費など)	67,944	58,192
非消費支出 (税金、社会保険料など)	—	—	非消費支出 (税金、社会保険料など)	104,698	121,493
実支出以外の支払 (預貯金、借金返済など)	—	—	実支出以外の支払 (預貯金、借金返済など)	653,969	711,498
繰越金	—	—	繰越金	182,707	277,559
可処分所得	—	—	可処分所得	498,398	532,408
黒字	—	—	黒字	169,696	186,111
エンゲル係数(%)	26.8	28.6	エンゲル係数(%)	25.2	27.1

- 注 1 内訳は端数処理した主要項目を掲げたため、内訳の計と合計とは必ずしも一致しない。
 2 「二人以上の世帯」には、自営業者、無業者等を含むため収入にかかる項目の公表はない。
 3 ー印は、該当数字のないものを示す。
 4 繰入金とは、前月から持ち越した手持ち金額で、繰越金とは、当月末における手持ち現金。
 5 可処分所得とは、実収入から非消費支出を差し引いた額で、いわゆる手取り収入。
 6 黒字とは、可処分所得から消費支出を差し引いた額。
 7 エンゲル係数とは、消費支出に占める食料費の割合。

4 鳥取市の直近3年間の平均（令和5年（2023年）～令和7年（2025年）） から見た二人以上の世帯における全国消費ランキング

家計調査では、調査世帯が購入した商品をすべて集計することにより、消費者の嗜好、どのような食品がよく購入されているのかが分かる。

ここでは、食料品について、鳥取市の1世帯当たり年間購入量又は購入金額が全国の47都道府県庁所在市及び5政令指定都市（川崎市、相模原市、浜松市、堺市、北九州市）で上位5位以内の品目を取り上げた。

【鳥取市が全国1位の品目】

購入金額	購入数量
<ul style="list-style-type: none"> ・即席麺（カップ麺は除く） ・いわし ・かれい ・かに ・ちくわ ・梨 ・砂糖 ・マヨネーズ・マヨネーズ風調味料 ・まんじゅう ・ガソリン 	<ul style="list-style-type: none"> ・即席麺（カップ麺は除く） ・いわし ・かれい ・いか ・かに ・卵 ・梨

【上記のうち前回から順位を上げて全国1位になった品目】

購入金額
<ul style="list-style-type: none"> ・マヨネーズ・マヨネーズ風調味料（前回3位） ・まんじゅう（前回2位） ・ガソリン（前回3位）

【今回新たに上位5位以内に入った品目】

購入金額	購入数量
<ul style="list-style-type: none"> ・牛乳（前回7位→今回3位） ・えのきたけ（前回6位→今回5位） ・オレンジ（前回16位→今回4位） ・バナナ（前回10位→今回4位） ・マーガリン（前回7位→今回4位） ・乳飲料（前回21位→今回5位） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ソーセージ（前回7位→今回2位） ・だいこん漬（前回7位→今回5位） ・マーガリン（前回10位→今回2位）

【（参考）前回の全国1位から順位が下がった品目】

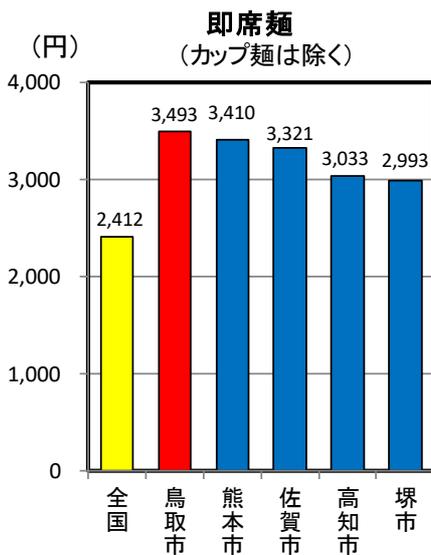
購入金額	購入数量
<ul style="list-style-type: none"> ・すいか（今回3位） ・スナック菓子（今回2位） 	<ul style="list-style-type: none"> ・さば（今回3位） ・すいか（今回3位） ・砂糖（今回2位）

（参考）前回の上位5位以内から今回外れた品目】

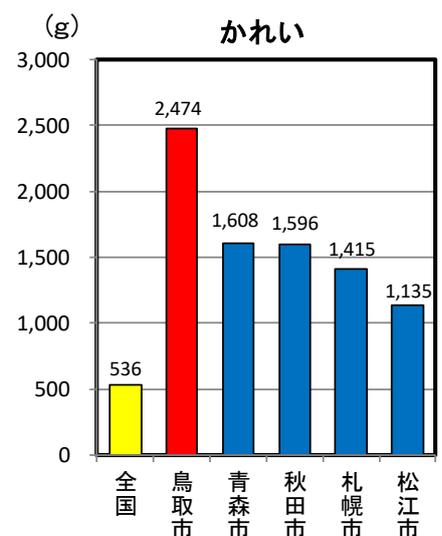
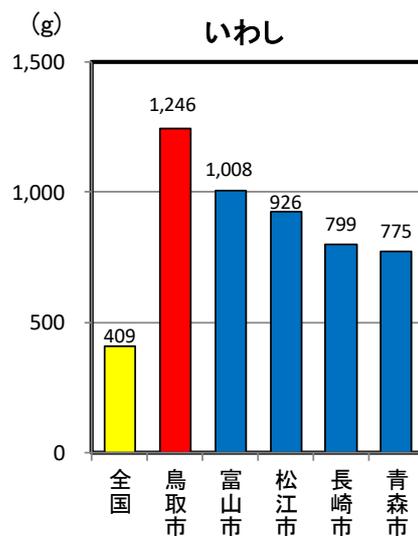
購入金額	購入数量
<ul style="list-style-type: none"> ・小麦粉（前回3位→今回11位） ・合いびき肉（前回5位→今回6位） ・学校給食（前回3位→今回7位） 	<ul style="list-style-type: none"> ・小麦粉（前回4位→今回8位） ・えび（前回2位→今回6位） ・他の貝（前回4位→今回16位） ・合いびき肉（前回3位→今回12位） ・柿（前回3位→今回10位） ・しょう油（前回2位→今回6位） ・コーヒー（前回5位→今回10位）

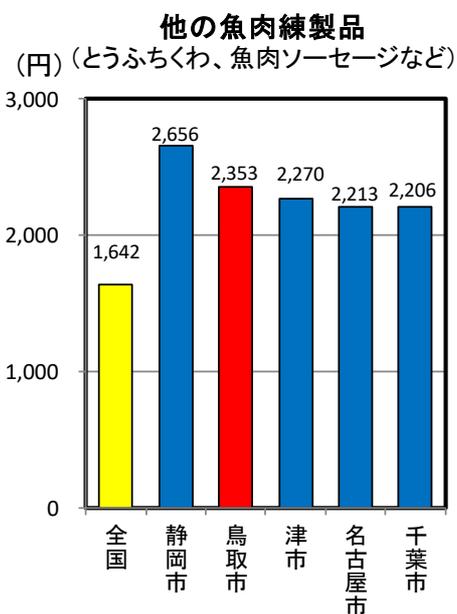
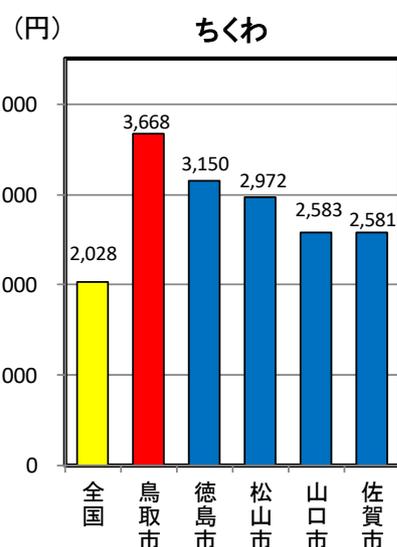
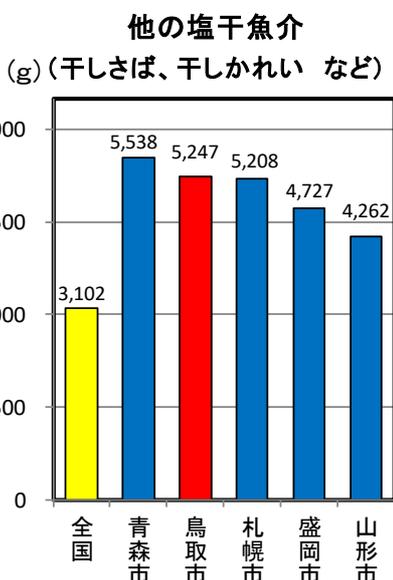
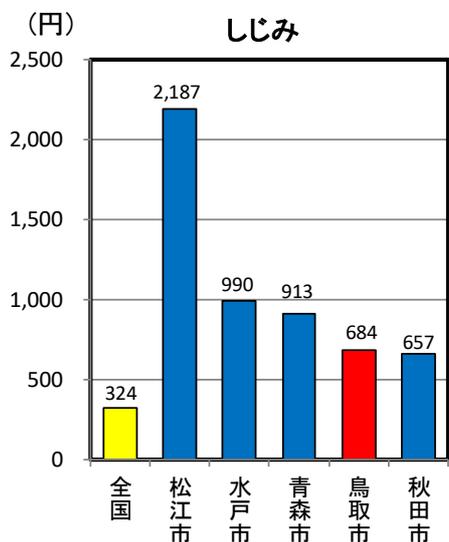
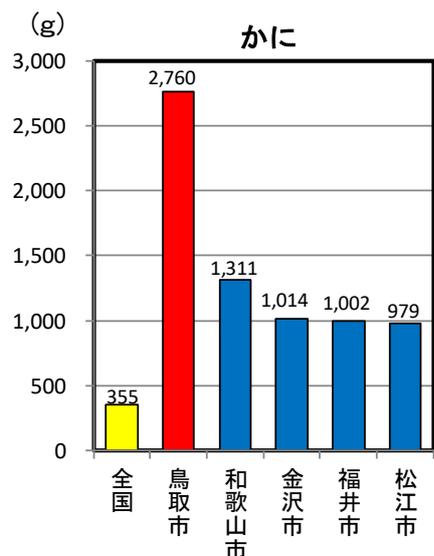
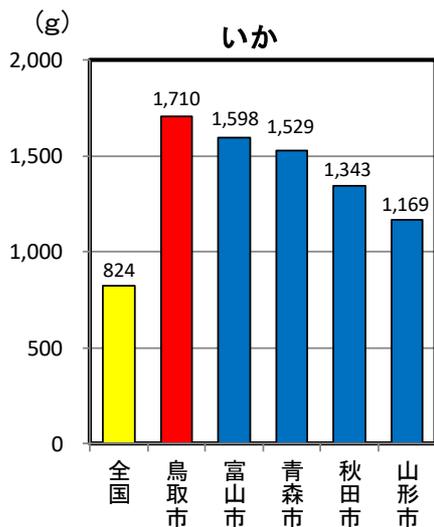
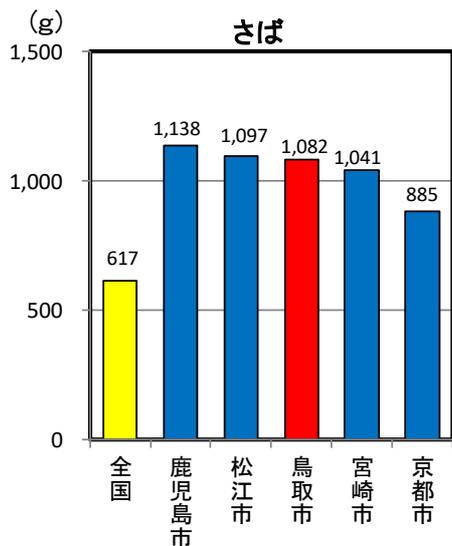
図4 鳥取市の全国消費ランキング上位5位
（令和5年（2023年）～令和7年（2025年）（二人以上の世帯）

穀物

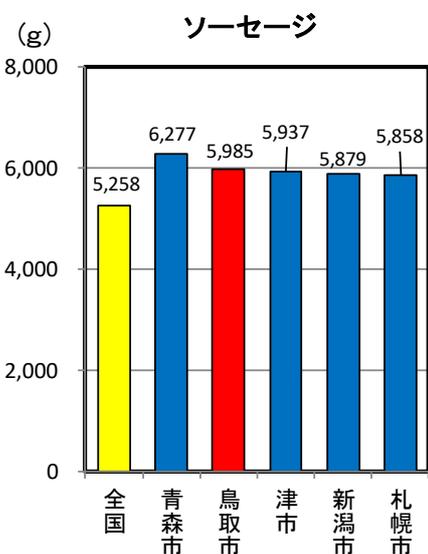


魚介類

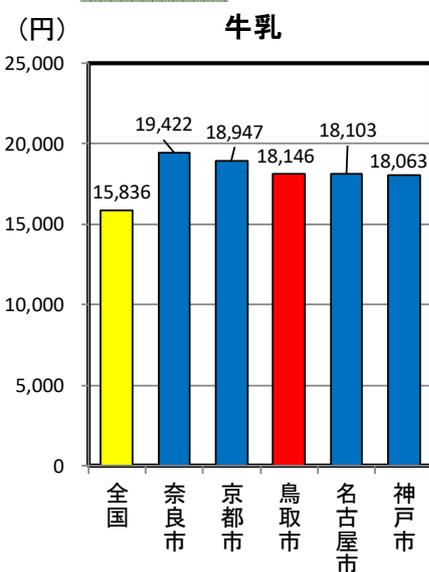




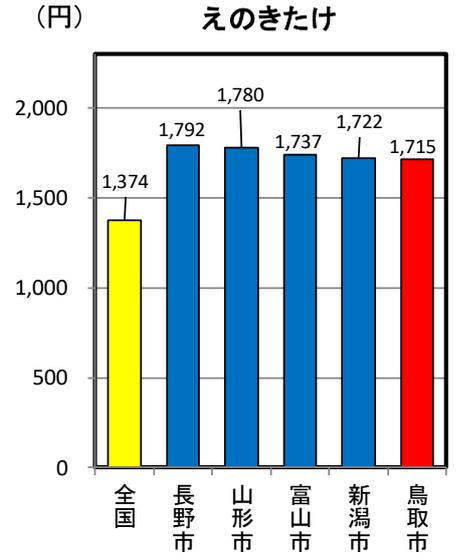
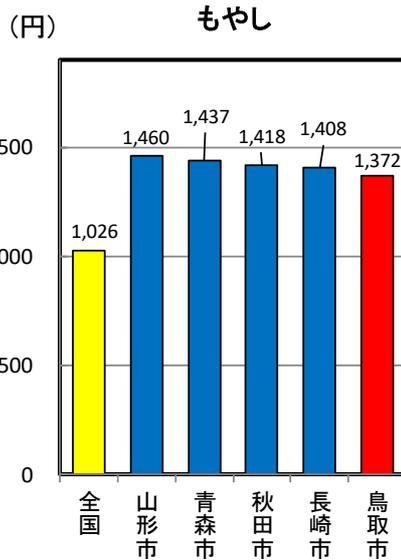
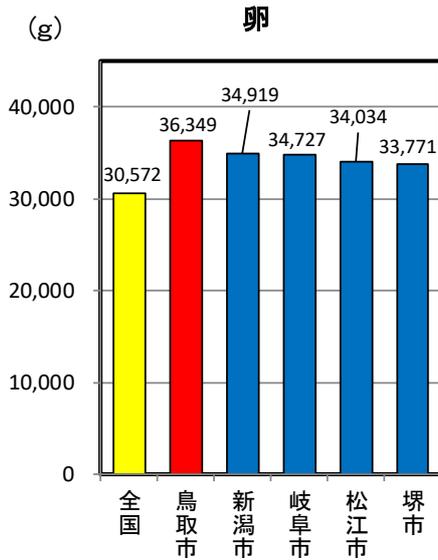
肉類



乳卵類

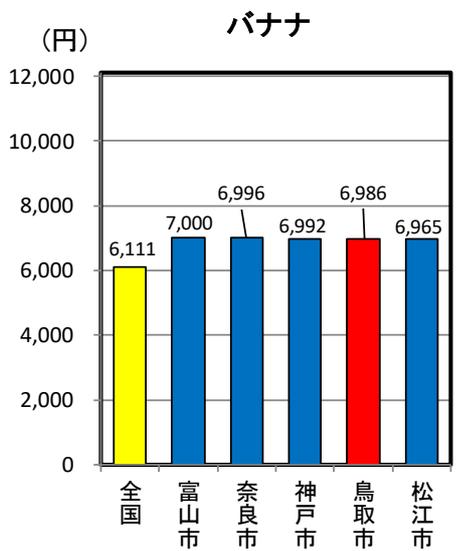
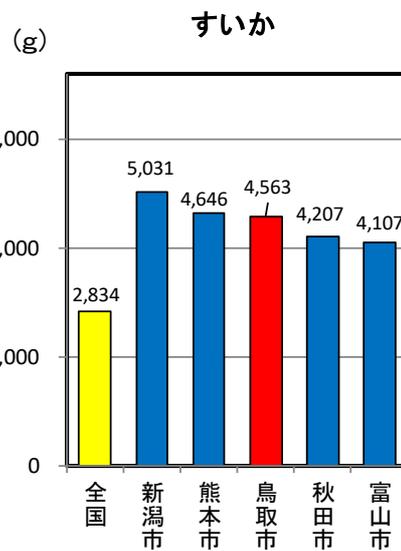
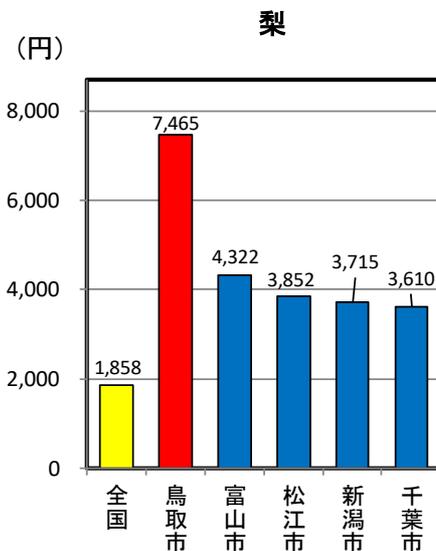
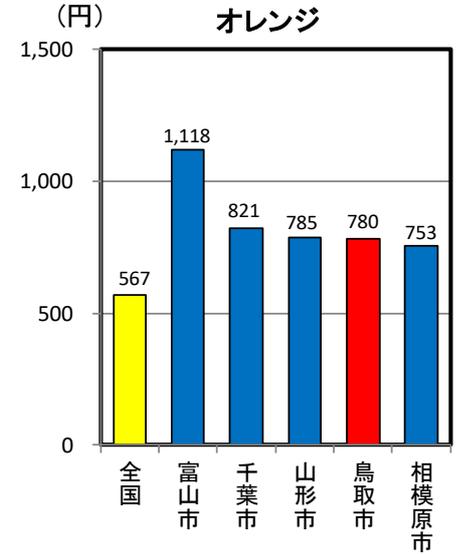
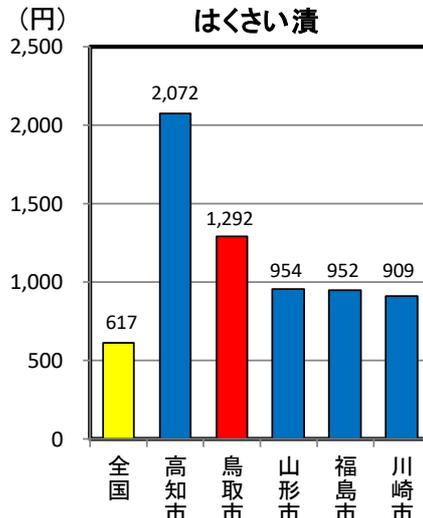
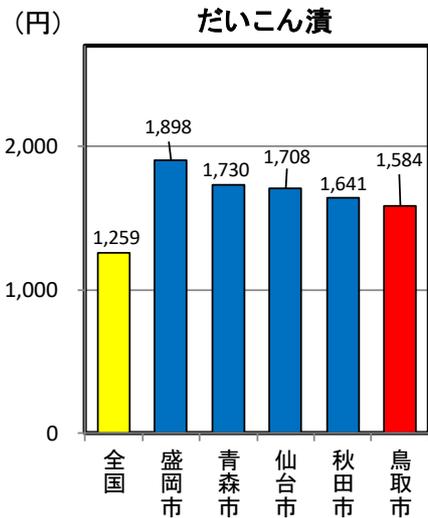


生鮮野菜

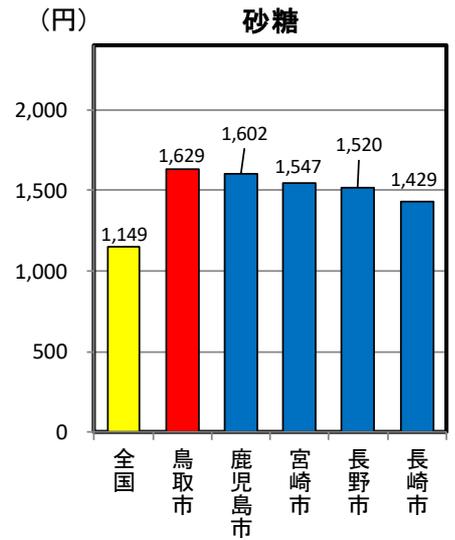
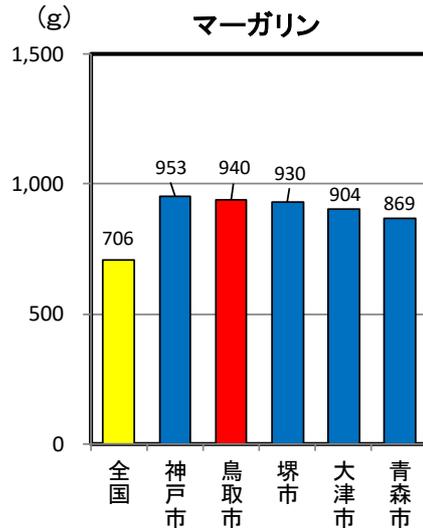
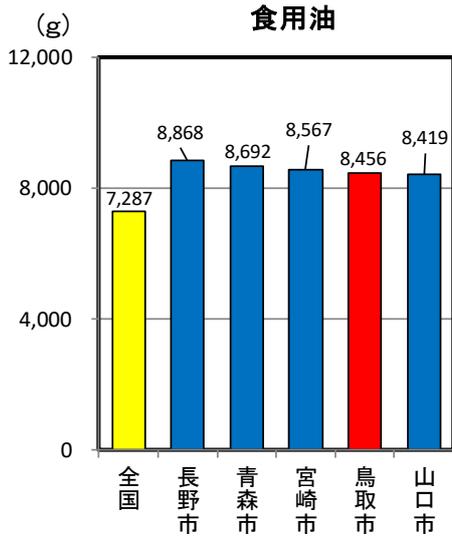


乾物・海藻、大豆加工品等

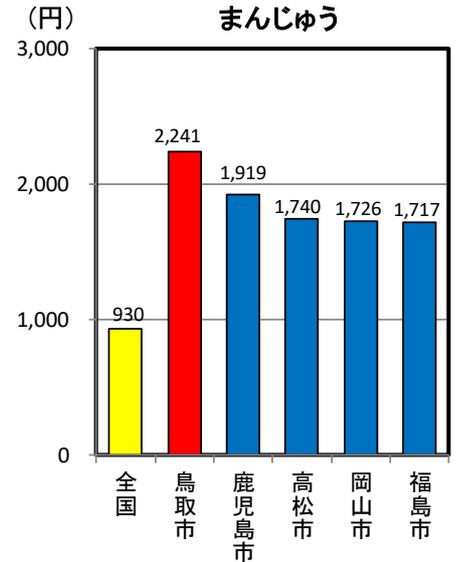
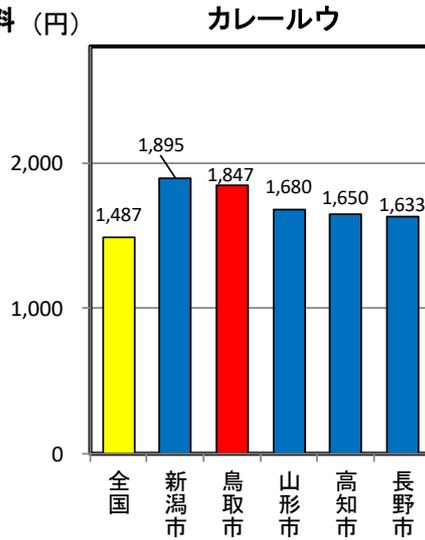
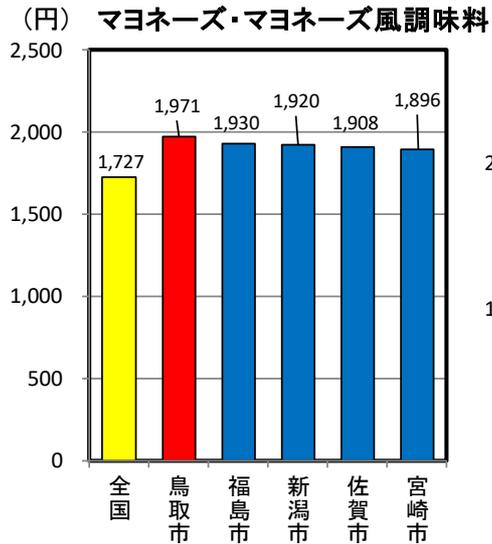
果物



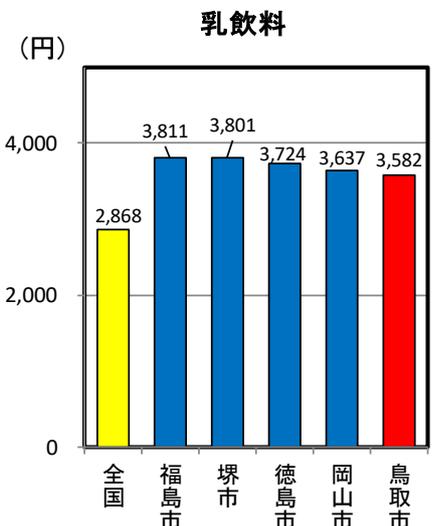
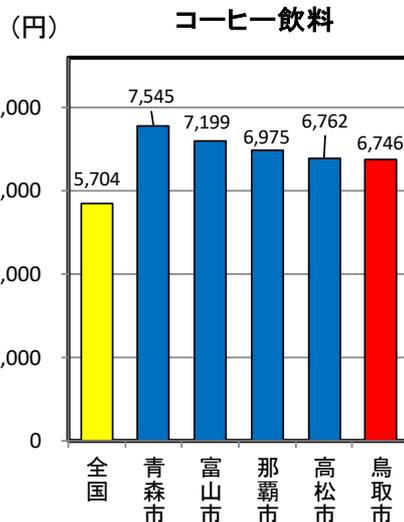
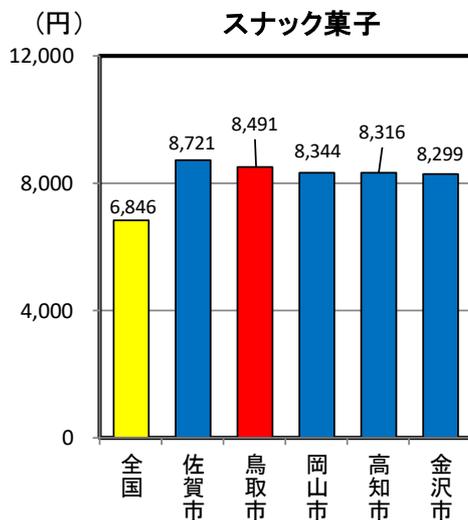
油脂・調味料



菓子類



飲料



【問い合わせ先】

鳥取県総務部統計課 生活統計担当

電話 : 0857-26-7106

ファクシミリ : 0857-23-5033

電子メール : toukei@pref.tottori.lg.jp

URL : <https://www.pref.tottori.lg.jp/fies/kakei/>